

(別紙1)

令和4年度 社会福祉法人 陽光会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 陽光会		法人番号	7210005006915				
法人代表者氏名	理事長 寺尾 博幸							
法人の主たる所在地	福井県越前市白崎町35-11-1							
連絡先	0778-21-0500							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和4年6月8日 税理士法人 片岡会計							
評議員会の承認年月日	令和4年6月23日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和3年度末現在)	1か年度目 (令和4年度末現在)	2か年度目 (令和5年度末現在)	3か年度目 (令和6年度末現在)	4か年度目 (令和7年度末現在)	5か年度目 (令和8年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	12,660 千円	0 千円						0千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		12,660 千円					12,660 千円	
本計画の対象期間	令和4年6月1日～令和5年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	指定生活介護事業「ゆめの里」新設による増改築工事	社会福祉事業	新規	障害者支援施設 あいの里の生活介護の利用者数が増加し、建物が手狭になっている。利用者様の高齢化、重度化により、利用者様のニーズも多様化しているため、障がい者支援センターひまわりの旧建物を増改築し、新しく生活介護事業所を新設する。	有	214,780 千円
小計						214,780千円
合計						214,780千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	障害者支援施設あいの里の利用者数の増加に伴い、新規の利用者様の受入が困難になっている。利用者様の高齢化・重度化も進んでいることから利用者様のニーズも多様化している。特に自閉症や行動障害のある利用者様の日中活動の受入先が少ないことが地域の課題となっている。自閉症・行動障害のある方に特化した環境整備と障害特性に応じた個別対応ができる生活介護事業所の施設整備を図り、新規事業所を開設することとした。
② 地域公益事業	平成29年度より生活困窮者及び、ひとり親家庭の児童預りサービス事業を行っているが、既存の事業と一体化して行っていることや事業費が少額であるため、社会福祉充実残額の使途として、社会福祉充実計画には含めないこととする。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	合計	
生活困窮者・ひとり親家庭の児童の生活・学習支援	計画の実施期間における事業費合計	214,780千円				214,780千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	12,660千円				12,660千円
		補助金	105,500千円				105,500千円
		借入金					
		事業収益	96,620千円				96,620千円
	その他						

5. 事業の詳細

事業名	指定生活介護事業「ゆめの里」新設による増改築工事
主な対象者	知的障害者
想定される対象者数	30人
事業の実施地域	越前市白崎町34-12-1（旧障がい者支援センターひまわり跡地）
事業の実施時期	令和4年6月1日～令和5年3月31日
事業内容	障害者支援施設 あいの里の生活介護事業の利用者が増加しており、利用者の高齢化、重度化が進んでいることを踏まえ、旧障がい者支援センターひまわりの建物を改装し、生活介護事業所を新規設立する。新しい生活介護事業「ゆめの里」は、自閉症・行動障害のある方に特化した生活介護事業所として、障害特性に応じた環境整備と個別化対応を講じ、安心・安全な生活・活動の場を提供する。

事業の実施スケジュール	1か年度 目	<ul style="list-style-type: none"> ・生活介護事業所「ゆめの里」の設計・増改築工事 ・設備、備品等の整備
事業費積算 (概算)	固定資産取得 建物 205,280 千円 構築物 1,500 千円 器具及び備品 8,000 千円	
	合計	214,780千円 (うち社会福祉充実残額充当額12,660千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由